

井川とものり 35歳 奮闘中

パパママ視点での まちづくり!!

だから**倫士!** やっぱり、**とものり!**

3つのセールスポイント

◎1 **若さと行動力** 若い! だけど若いからこそできることがある
みんなの意見を真剣に聴いて、やっていきます!

◎2 **銚田愛** 地元出身だから銚田の実情をよく知っています
離れていた間に、故郷のためにたくさん学んで来ました

◎3 **三世代の家族でパパ真っ最中**

おじいちゃん、おばあちゃんのことも分かる
子供のことも、もちろん、若者のことも分かる

「ああ土の匂い! 銚田に帰って来たんだなあ」

地元を離れていた私は、故郷のある喜びと安心に、思わずほっこりします。この土の匂いを愛する私は、将来、地元のために生きることを決心しました。だから「ほこた塾」や「NPO法人一新塾」でも、ずっと故郷のために学んできました。そして結婚し、子供が生まれたとき、やっぱり自分の子供も田舎で育てたい。銚田の子供になって欲しいと思いました。そしていよいよ私の思いを実現する時が来たと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

【経歴】2歳の娘を育てる35歳

昭和54年 銚田町畑田生まれ

地元の新宮小学校、銚田南中学校を卒業、

私立水城高校、慶應義塾大学 商学部卒業

株式会社中央進学会にて、塾講師として銚田教室を担当

三井生命保険株式会社を経て、ファイナンシャル・プランニングサービス

を提供する株式会社ライフマーク&ギフトを設立し独立開業

・銚田市まちづくり推進会議 会員 ・ほこた塾 9期・13期塾生

・茨城経営クラブ 会員 ・NPO法人一新塾31期33期35期

・(非電化工房) 地方で仕事を創る塾11期

・一般社団法人 銚田青年会議所 会員



井川とものり後援会



銚田市畑田190番地2 <http://www.igawa-tomonori.jp>

TEL&FAX: 32-2165

携帯電話: 090-4667-1463

畑田区
下宿推薦

市役所は、市民の幸せを創る会社——

私たち市民は幸せのためにお金を前払いしています——

だから**税金**は、幸せを買うために使われるべきものです——

3大プロジェクトで語る～1 ダースの約束～

1 市民のお金が正しく使われているかを分かるようにする —徹底的な情報の公開で、市民協働のまちづくりを一步前へ—

市民が意見を出せる場として、「市民と一緒に幸せを創る課」の開設に尽力していきます。そのうえで、現状の「市民交流館(文化センター)」の建設には反対を唱え、もっと市民との議論を深めた政策決定を呼びかけます。このような取り組みの結果、納得した住民サービスの充実を図ります。

- ・近隣市町村と比較した統計データを発表することで、競争力のある銚田を創る
- ・市役所の仕事で今は必要の無くなったものを止め、新しいことにチャレンジできる環境を
- ・「議員活動条例」を制定し、議員の仕事をはっきりさせる

2 銚田に戻って来たい。住みたい若者の受け皿を整備 —Uターン・ターン検討者の首都圏内実験場にして交流を増やす—

「若いのが減って、子供もいないし・・・年寄りばかりになっちゃうべ！」との声にお応えします。若者からお年寄りまで生きがいを見つけ、楽しく交流できる機会や場所を増やす。田舎でもどこでも生きていける子供に育てられる環境。女性が安心して暮らせる医療への取組みを強化し、銚田に住みたい人を増やします。一度銚田を出たことがある先輩や、銚田に移り住んで来た先輩の智恵や経験を活かします。

- ・廃校施設の利用促進
- ・シルバーリハビリ体操への強化
- ・「ひと・まち・しごと創成本部」の活用
- ・自然環境の保護、発信
- ・市内の空き家情報を活用し、地域の治安安定化を図る

3 働きたい人が働ける場所や機会を増やす —豊かな農畜産業を活かした農畜産業福祉特区で産業を増やす—

銚田の自然環境、文化・伝統をストーリーとしたブランドの開発をします。

銚田らしい企画でオシャレに都会とつながることで、銚田の良さをアピールし、銚田ブランドを全国そして世界へ発信します。

その結果、銚田で働ける場所が増え、経済も活性化します。特区制度を使うことで、規制に囚われない農畜産業を実現し、産業が促進され税収もアップ、一層の住民サービスの向上が図れます。

- ・食品加工工場の誘致、建設
- ・女性が働ける環境の整備:託児所など
- ・農畜産家が潤う販路の拡大
- ・循環バス(コミュニティ・バス)を走らせる:スクールバスの利用

皆さんの思いを真剣に聴いて、もっともっと大切な政策も実現していきます!! 随時HP更新中です。ぜひご覧下さい。

